# 第7次相馬市生涯学習推進計画 実施計画 <令和6年度~令和8年度>

## 第7次相馬市生涯学習推進計画について

## 1. 計画策定の目的

相馬市では、平成12年度に「第1次生涯学習推進計画」を策定以来、平成26年度までは5年ごと、平成27年度 以降は3年ごとに内容を見直しながら計画を策定し、生涯学習推進事業を実施してきました。

近年、人口減少・高齢化の進展、人生百年時代の到来、AI等のICT技術の革新、さらに予期せぬ自然災害の発生など、私たちを取り巻く環境は激しく変化しています。そのような中で、市民の学びを確保し、市民一人ひとりが予測困難な変化の激しい社会を生き抜いていくための資質・能力を確実に身につけ、将来ともに充実して暮らすことができるよう自らの教養を高め、郷土の歴史や文化に親しみながら、生涯にわたり学びの場を持つことを目的に、「第7次相馬市生涯学習推進計画」を策定します。

### 2. 計画の基本的な考え方

「第7次相馬市生涯学習推進計画」は、マスタープラン 2017 を基本とした内容となっております。

基本目標 1 「生涯学習推進体制の充実 |

基本目標 2 「青少年の健全育成活動の充実」

基本目標3 「男女共同参画社会づくりの推進」

基本目標 4 「芸術文化の普及と振興し

基本目標 5 「郷土の歴史、民俗芸能の継承と振興」

基本目標 6 「スポーツ・レクリエーション活動の充実」

### 3. 計画期間

令和6年度から令和8年度までの3ヵ年とします。

## 4. 実施計画

令和8年度までに達成すべき目標と、その事業内容を記載した「実施計画」を策定し、各事業を実施していくこととします。

#### 第7次相馬市生涯学習推進計画

基本目標	No	活動方針	施 策	事 業	令和8年度までの目標	担当課
		市を挙げての生涯学習推進	①生涯学習推進会議を開催し、	生涯学習推進会議の開催	年1回開催	
	1-1	体制の整備充実	関係機関・団体との連携を 強化する。			生涯学習課
	1-2	生涯学習意識の啓発と多様な学習内容の企画運営	①「相馬市まちづくり出前講座」 を実施し、市民の学習機会の 拡充を図る。	「相馬市まちづくり出前講座」の充実	登録メニュー85講座以上	生涯学習課
				「相馬市まちづくり出前講座」の積極的な活用促進	年間実施回数70件以上	生涯学習課
					全ての公民館以上で年1回以上「相馬市まちづくり出前講座」の活用	公民館
1 生					全ての小・中学校で年1回以上「相馬市まちづくり出前講座」の活用	生涯学習課
涯				ボランティア人材登録の推進と活動場所の提供	「相馬市まちづくり出前講座」ボランティア市民講師活動実績年25件以上	生涯学習課
学習			②生涯学習活動に必要な情報や 資料の提供に努める。	生涯学習だよりの発行	年2回発行	生涯学習課
推				公民館だよりの発行	全ての公民館で毎月発行	公民館
進 体				市民のニーズに沿った図書資料の購入、レファレンスサービスの充実	<ul><li>・館報「うぐいす」を年3回発行</li><li>・館報増刊「こどもうぐいす」を年1回発行</li></ul>	図書館
制の					市民1人あたりの貸出冊数3.0冊	図書館
充				ソーシャルメディアを活用した情報発信	YouTubeそうまなびチャンネルでの動画配信年3回以上	生涯学習課
実			①市民の二一ズの把握に努め、 学習内容・機会の充実を図る。	事業毎のアンケートによる利用者のニーズ把握	・「相馬市まちづくり出前講座」受講アンケート回収率95%以上	
		生涯学習事業の拡充			・その他イベント等のアンケート回収率90%以上 ・アンケート結果の集計、分析を行い、メニュー見直しや内容の向上を検討	生涯学習課
	1-3			公民館事業において交通手段のない高齢者などに対する送迎の 実施		公民館
				特別企画講座の開催	全ての公民館で特別企画講座開催(開催回数平均17回以上)	公民館
				学習発表会の開催	来場者数 全公民館合計2,600人以上	公民館
	2-1	非行防止活動の充実	①非行防止活動の充実に向け、 関係諸団体との連携強化を 図る。	少年センター活動の充実	補導活動を年99回以上実施(月平均9回以上)	生涯学習課
				青少年健全育成の啓発活動実施	年1回以上実施	生涯学習課
				家庭児童相談体制の充実	家庭児童相談室について周知し、必要に応じて相談できる体制を整える	こども家庭課
2	2-2	豊かな人間性の育成	①心と身体の健全な育成を図る 環境づくりを行う。	「少年の主張」相馬大会の開催	年1回開催	生涯学習課
青少				地域を担う青年団体の育成・支援	勉強会・情報交換会・役員会・講演会等の開催年7回以上	企画政策課
年				姉妹都市・友好都市等との交流推進	スポーツ交流事業の開催についての支援	生涯学習課
の健					子ども親善使節団受け入れ及び派遣を行い北海道大樹町・豊頃町との子ども たちの交流実施(年1回)	生涯学習課
全育	2-3	家庭教育の充実	①学校・地域と連携しながら 家庭教育の支援と充実に 努める。	保護者との連携による体験活動などの実施	8公民館以上で開催	公民館
成				親子が一緒に参加できる講座やイベントの開催	年2回以上	生涯学習課
活動				教育講演会等の開催(PTA、学校、学年主催)	6小・中学校以上で実施	学校教育課
の充実	2-4	青少年を育む地域活動の 排進	①青少年の自主的な地域活動や 社会参加を促進するための、 青少年を地域で育む気運の 醸成を図る。	地区における青少年健全育成事業への支援	青少年健全育成のために実施される地区活動の推進 (目標値:30地区以上)	生涯学習課
			②地域企業、団体と連携しなが ら、次世代を担う子ども達の 育成を図る。	子ども科学フェスティバルの開催	子どもの入場者数 700人	公民館

#### 第7次相馬市生涯学習推進計画

基本目標	No	活動方針	施策	事 業	令和8年度までの目標	担当課
3 男女共同参画社会づく	3-1	男女平等・人権尊重の 意識づくりの推進	①男女平等・人権尊重の意識 づくりを推進する。	男女共同参画に関する講座・イベント実施による啓発活動	年3回以上実施	生涯学習課
	3-2	男女共同参画の拡大	①女性団体を育成し支援する。	女性団体連絡会を通した女性団体の活動支援	・女性団体連絡会定例会の開催(年3回) ・女性団体の委員資質向上に向けた研修や視察等の実施(年1回以上)	生涯学習課
			②各審議会や委員会において 女性委員の登用率を高める。	審議会等における女性委員の積極的登用に向けた働きかけ実施	審議会等における女性委員の登用率40%	市生涯学習課
		3 社会環境の整備	①女性が能力を発揮して働き やすい環境づくりに取り組む。	放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ) の積極的推進と 待機児童の解消	待機児童30名以下	こども家庭課
< り の	3-3			家庭で保育を受けることが一時的に困難となった1歳児から就 学前の児童を対象に一時預かり事業実施	一時預かり事業の実施(定員:平日18名、土日祝日12名)	こども家庭課
推進				女性活躍推進のための学習機会提供	広く市民を対象とした女性に関する研修会・講演会を年1回以上実施	生涯学習課
4 芸	4-1	芸術文化振興策の充実	①芸術文化活動の促進に努める。	身近な文化振興拠点としての市民会館の利用促進	<ul><li>・年間稼働率 大ホール 43%以上、 その他 92%以上</li><li>・年間入場者数 50,000人</li></ul>	市民会館
術 文				そうま音楽夢工房コンサートの開催	年3回開催	生涯学習課
化の					入場者数 開催回数×100人以上	生涯学習課
普				エル・システマによる鑑賞教室・コンサートの開催	年1回子ども音楽祭の開催	生涯学習課
及 と				相馬市芸能大会の開催	年1回開催	生涯学習課
振				相馬市美術展の開催	年1回開催	生涯学習課
興				芸術文化活動を行う個人及び団体への支援	芸術文化奨励金の交付8件以上	生涯学習課
	5-1	地域遺産の記録・配信	①歴史的伝統文化の保存伝承を 図る。	相馬民謡全国大会の開催	観覧者数 620人	商工観光課
5				民俗芸能(相馬民謡) に関する公民館教室の開催	全ての公民館で開催	公民館
郷土				子どもの学びサポート事業ボランティアを講師とした民謡の学 習機会の提供	全ての小学校で開催	公民館
の 歴 史				こども民謡教室の開催による後継者の育成	・年間15名以上参加 ・前年度から継続しての参加者率70%以上	生涯学習課
史、民俗				相馬宇多郷神楽に対する活動支援	必要に応じて神楽の修理費用を補助し各団体の活動体制を維持する	生涯学習課
				中村城跡の保存・整備	災害復旧のための基礎資料収集実施	生涯学習課
芸	5-2	文化財の拡充と活用	①地域文化の向上と発展に資する ため、各種調査資料の展示・ 公開に努めます。	地域の施設や歴史を探訪する「ふるさと教室」等の開催	・全市民対象 年間2回開催 ・地区公民館 年間2回開催	公民館
能 の 継 承				収蔵館での特別展等の開催	・特別展開催(年1回以上) ・他の関連施設等と連携した企画の実施(年1回以上) (目標値:特別展等の開催年2回以上)	生涯学習課
と振					歴史資料収蔵館特別展の入場者数 開催回数×500人	生涯学習課
興				小学校における収蔵館見学の実施	市内小学校4校以上で実施	生涯学習課
				小学校における郷土蔵見学の実施	市内全ての小学校で実施	生涯学習課

#### 第7次相馬市生涯学習推進計画

基本目標	No	活動方針	施 策	事 業	令和8年度までの目標	担当課
6 ス ポ	6-1	スポーツ・レクリエーション 活動の充実	(1) 生涯スポーツの振興、及び スポーツ少年団の組織強化と 活動支援に取り組む。	総合型地域スポーツクラブ・単位スポーツ少年団・市体育協会への活動支援・情報提供	各団体の事業の円滑な運営のため補助金を交付するとともに、支援や情報提供を実施	生涯学習課
1				各種健康増進教室の開催	全ての公民館で開催	公民館
ツ				各スポーツ施設を利用したスポーツイベントの開催・促進	・市主催 4回以上実施	生涯学習課
L					・他団体等 3回以上実施	
ク				市民体育祭の開催	市民体育祭参加者数1,500人	生涯学習課
エ				スポーツ少年団の活動支援	小・中学校児童生徒数に占めるスポーツ少年団員の登録者数の割合21.0%	生涯学習課
	6-2	スポーツを支える人材の 育成と確保	①指導者・コーチなどの人材	指導者講習会等の開催	・講習会 年1回開催	生涯学習課
ショ					・参加者数 100名	工涯于自床
ン				指導者資格の取得支援	資格取得 10名以上	生涯学習課
活動の	6-3	スポーツ施設の維持管理と利活用の促進	①利用者の視点に立ったスポーツ 施設の維持管理に努める。	スポーツ施設の適切な維持管理及び整備	スポーツ施設の適切な維持管理及び整備	生涯学習課
充実	0-3		②スポーツ施設の利活用の促進に 努める。	学校・利用団体と連携した地域スポーツの活動拠点としての利用促進	市内スポーツ施設の利用人数300,000人	生涯学習課